

## 西陣の歴史に生まれた京町家を受け継ぐ

**この町家に出会い**、はじめて中を見せていただいたときに、軸組みの素晴らしさに圧倒され、ここで仕事ができると気持ちいいだろうと、空想が膨らみました。ダイナミックな吹き抜け、時代の経過の中で作りかえられている部分はあるものの、建てられた当初の間取りは容易に想像がつかしました。町家の特徴でもある、建具をはずせば続きの間になる、というのも仕事場にはちょうど良い条件です。その先には明るい庭があり、地に着いた環境で過ごしたいという皆の意見にもちょうど良い気がしました。

**建物の寿命は**私たちの生活にくらべて圧倒的に長くそこに存在します。今までここで過ごしてこられた先代の方々に続き、少しの間私たちがこの建物を使わせていただく、という気持ちを持ちながら、次の借り手に移ったとしても、建物の価値が継承されて使い続けられるようにフレキシブルにしておく必要があるのではないか、とも話し合いました。

また、町家を利用させていただくにあたり、設計事務所として、利用形態の提案にもなるようにしたい。町家を町家らしく、あまり奇をてらったものにせず、住み心地の良い住宅のようなしつらえも大切ではないかとも考えました。

一番頭を悩ませたのは、この圧倒的な吹き抜けのある「とおりにわ」の存在です。軸組みの美しさはそのまま見せたい。暖房は空気をあたためるような器具は難しいだろう。2階の床がないので、構造的には弱点になりやすいなど。この問題点をひとつひとつ解決していきました。



吹き抜けのある部分はひとつの空間にし、暖房は温水式床暖房。構造は2階の床のある部分で主に負担して、吹き抜けの両端に耐力壁を増設し、2階床に剛性を持たせることで地震の力を均等に流す計画です。間取りはそれぞれが庭を向いて仕事ができ、さらにいろいろなコーナーで打ち合わせができたり、お茶が飲めたりと、広い建物をシーンによって使い分ける面白さを盛り込みました。表の間はももとの建物の感じが一番残っているちょっと渋目のしつらえの応接室。庭に近いスペースはやはり一番よく使う皆の集まりコーナー。ここで会議をしたり、昼食を食べたりと、まるで居間のような使い方です。

改修の途中で**3社のシェア**の話が沸き立ちます。日ごろから共同して仕事をしてきたこともあって、仕事や活動のお付き合いを同じ建物内で、ある時は独立して、ある時は共同で仕事をする形態に発展させること。はじめての試みなので、難しいことも多くあるかと思われましたが、それよりも新たな未来や可能性が増えるのではないかとなんだかワクワクしています。この先もっと楽しいことが広がっていきそうです。1社では、なしえなかった沢山の試みがこれからも増えていくのではないかと考えています。

〒602-8201

京都市上京区笹屋町通大宮西入栞屋町601番地



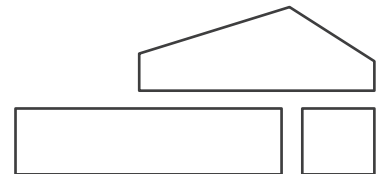
\*駐車場はありませんので、近くのコインパーキングをご利用ください。

# 西陣

笹屋町通

# 町家シェアオフィス

MACHIYA  
SHARE  
OFFICE





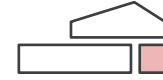
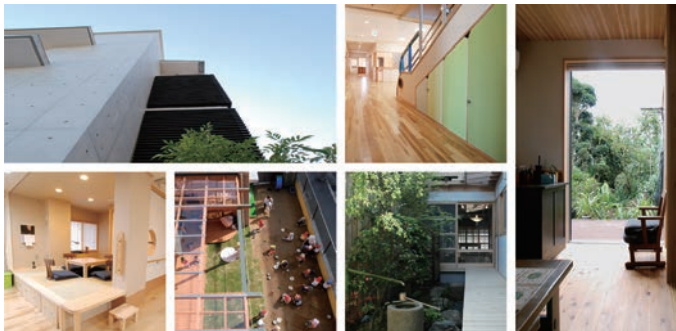
☎ 075-431-1120  
 ☎ 075-431-1123  
 📧 moegi@moegi-archi.com  
 🌐 moegi-archi.com

住まいをはじめ、建築やまちは人々が安心して暮らすための基盤です。

経済優先の理論が横行する中、私たちは地域に根ざし、「住み手」・「使い手」・「住民」がこうありたいと願う姿を豊かに実現することが、設計者の職能だと考えています。

私たちは新建築家技術者集団（新建）という建築運動団体に参加し、その理念に共感し、建築とまちづくりの仕事と活動を実践してきました。そして、それをより発展させようという思いから「企業組合」という組織で設計活動をしています。「企業組合」は一人ひとりが主体的に参加し、対等な関係で集団の力を発揮できる法人組織です。

私たちはこの組織を基礎に、集団の知恵と力を発揮しながら、暮らしに根ざした様々な要求をものづくりに結実させていく仕事に力を尽くしたいと思っています。



☎ ☎ 075-842-1577  
 📧 info@j-s-atelier.com  
 🌐 j-s-atelier.com



たいせつにしたいこと  
**五感で感じる空間**  
**無垢の木のあたたかさ**  
**手づくり**

すまいおみせなど  
 あらゆる空間の計画/設計監理  
 お部屋のコーディネートやお片付け  
 おみせのディスプレイなどの相談

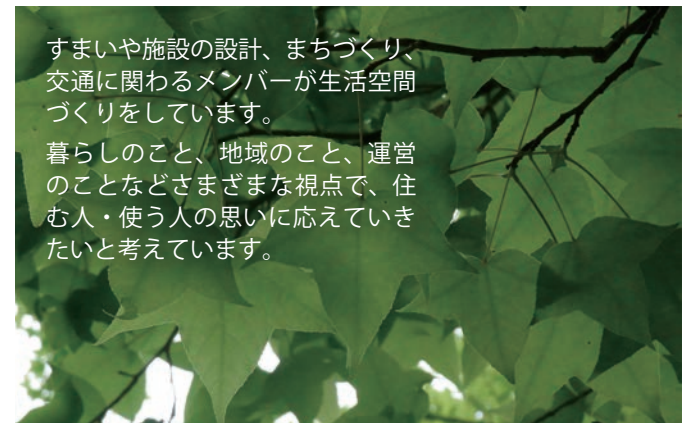
ひとりで住みたい、みんなで住みたい  
 どうしたら暮らしやすくなるかな  
 小さなお店をはじめたい  
 どうしようかな  
 思い描くことがたくさんありすぎる

ちっちゃなことから いろいろお話ししながら  
 建物をつくるお手伝いをします

施主+施工者+設計者  
 話し合い みんなでつくる ここちよさ



☎ 075-432-2233  
 ☎ 075-432-2236  
 📧 fuuinfo@fuu-sd.com  
 🌐 fuu-sd.com



すまいや施設の設計、まちづくり、交通に関わるメンバーが生活空間づくりをしています。  
 暮らしのこと、地域のこと、運営のことなどさまざまな視点で、住む人・使う人の思いに応えていきたいと考えています。



住まいや施設、店舗の設計、相談  
 まちづくり活動の支援  
 まちづくり・交通の調査、研究